

# みんなの家 土浦

都市計画マスタープラン策定実習 3班  
内山周子（班長）、森川裕貴（副班長）  
齋藤亜美、櫻井智之、佐藤桃  
濱津桃子（TA）

## 新治 緑豊かな農業と観光の柱

耕作放棄地が多い新治地区では、耕作放棄地解消のために体験農園を提案する。また、道の駅をR125沿いに設置し、市外からの来訪をしやすくし、収穫した野菜をこの道の駅で調理することを可能とする。



## コンセプト 「みんなの家」

土浦市の各地域を柱に見立てそれぞれの柱の良さを引き出し強くしていくことで、土浦という大きな「家」をリフォームしていくことを目指す。



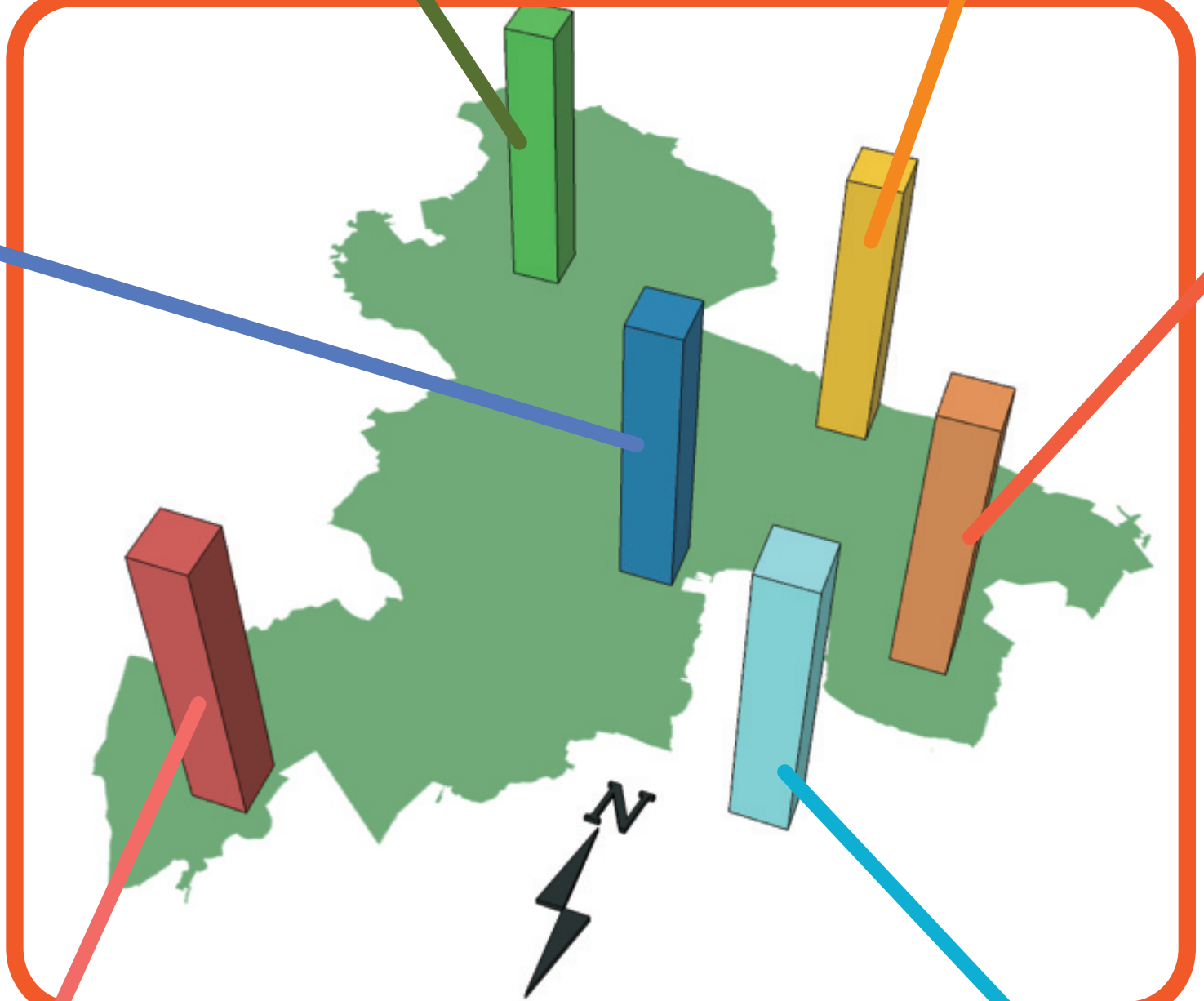
## 神立 福祉と地域交流の柱

現在市で計画している神立駅駅舎の立て替えと駅前ロータリーの再開発に合わせ、地域密着の福祉の店と高校生の自習室、地域住民のためのコミュニティスペースを備えた施設を設置することを提案する。



## 中心市街地 土浦を支える大黒柱

活気が失われつつある土浦駅周辺の中心市街地では市役所の駅前移転に合わせて一体的な開発を行うことを提案する。駅前ロータリー、駅前公園、図書館、モール505を一体的に開発し、人々の回遊性を高める。



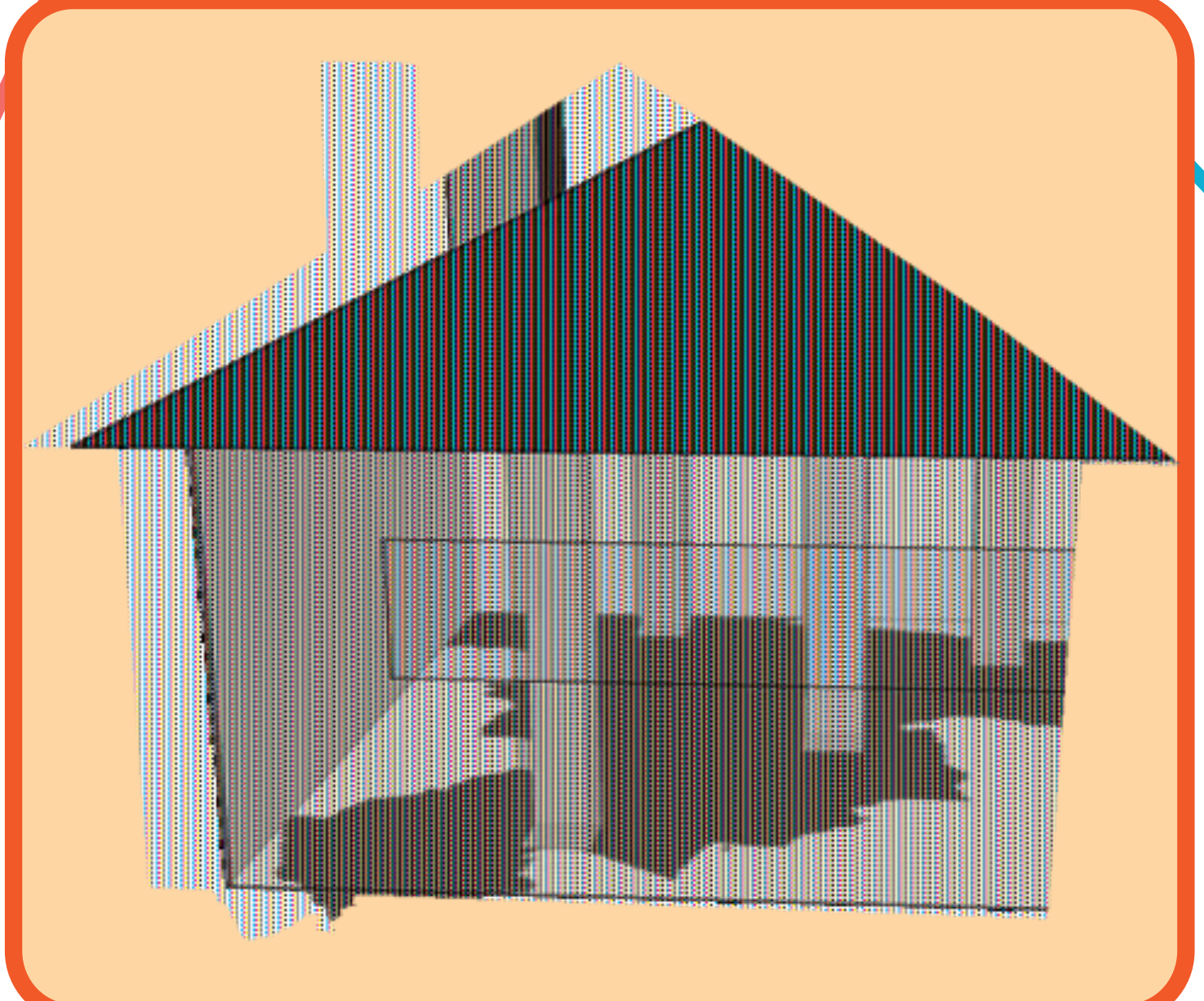
## おおつ野 企業誘致と住環境の柱

開発用地が残るおおつ野では、企業誘致を促進するため、シェアハウスの整備を行うことを提案する。職住近接により、企業と住民によるビジネス中心のネットワークを形成する。



## 荒川沖 子育てと地域交流の柱

子育て世代人口の多い荒川沖では、駅前の空き店舗を利用して子育て支援施設の設置を提案する。また、駅西口前では荒川沖駅西通り線を利用したフリーマーケットを行い、地域住民どうしの交流を図る。



## 霞ヶ浦 水辺空間活用の柱

健康増進をテーマに、ランニングコースや水辺空間を楽しむことのできるカフェなどを整備することを提案する。ランニングサポート施設や街灯、休憩設備を設け、ランニングしやすい環境を整える。

